

2018年6月7~8日

署名提出（紙面続報）、憲法審査会幹事懇、新潟県知事選、モリカケ・政局、日米会談

安倍政権退陣へ氣勢＝野党幹部、改憲反対集会に出席



「安倍9条改憲NO！全国市民アクション実行委員会」の集会であいさつする立憲民主党の枝野幸男代表（左端）＝7日午後、東京・永田町の衆院第1議員会館

立憲民主党の枝野幸男代表は7日、憲法改正に反対する市民団体主催の集会に出席し、「憲法を分かっているくせに変えようとするのは論外だ。権力をはき違えた安倍政権を一日も早く退陣に追い込む」と決意を語った。共産党の志位和夫委員長も「選挙で野党が共闘して自民党を少数に追い込み、新しい政治をつくる。そのことによって（改憲を）葬っていく」と述べた。

集会には、社民、自由両党と衆院会派「無所属の会」、参院会派「沖縄の風」の幹部も出席した。国民民主党は出席しなかった。（時事通信 2018/06/07-19:14）

改憲反対署名、国会に提出 護憲派、1350万筆集める

共同通信 2018/6/7 19:27



安倍政権の改憲に反対する署名の提出集会であいさつする立憲民主党の枝野代表（左端）＝7日午後、国会

改憲反対の署名を約1350万筆集めた「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」は7日、一部を国会に提出した。署名集めは続けており、目標は3千万筆。順次提出するという。

同団体は全国の市民団体で構成。提出前、東京都内で開いた集会には、護憲を訴える野党党首らがそろって参加。立憲民主党の枝野幸男代表は「首相や政権は、憲法や立憲主義が分かっているくせに変えようとしている。論外だ」と批判。共産党の志位和夫委員長は「今の政権に9条を変える資格はない」と訴え大きな拍手を浴びた。

自由党の小沢一郎共同代表、衆院会派「無所属の会」の岡田克也代表、社民党の衆院議員も出席した。

「改憲反対」の署名、1350万筆集まる 国会に提出へ  
朝日新聞デジタル 2018年6月8日 00時01分



「安倍9条改憲」に反対する署名

を受け取る野党の国会議員ら＝2018年6月7日午後、東京都千代田区、清水大輔撮影



安倍晋三政権下での憲法9条改正に反対する署名を昨秋から集めている市民団体が7日、東京都内で集会を開き、5月末までに集めた約1350万筆を野党の国会議員らに手渡した。議員らを通じて国会に提出するとともに、3千万筆を目標に活動を続けるという。

署名を呼びかけているのは「安倍9条改憲NO！全国市民アクション実行委員会」。共同代表の高田健さん（73）は署名の一部が入った段ボール箱約260個を前にあいさつ。「多くの市民が対話をしながら津々浦々で集めた大事な成果だ。公文書が改ざんされる政権下で9条の改憲は許されない」と訴えた。集会の最後には野党議員らと一緒に「9条守ろう」「憲法生かそう」と声をあげた。

産経新聞 2018.6.7 17:40 更新

【憲法改正】「安倍9条改憲NO！」の市民グループが立民・枝野幸男代表に署名簿提出

「9条は憲法改正手続きでは変えられない」自由・小沢氏  
朝日新聞デジタル 2018年6月7日 21時42分



集会で発言する自由党の小沢一郎

代表

小沢一郎・自由党代表（発言録）

私どもの憲法に対する見解を申し上げる。憲法9条を守らなければならない。憲法9条は日本国憲法の改正手続きによって変えることができないと、私はそういう考えを持っている。

なぜならば、日本国憲法の前文にうたわれている基本的な普遍の原則を否定することになるからであって、これを変えるとすれば革命以外にありません。

私はそういう意味において、9条をきちっと守っていくという考え方で、今後も政治活動を続けていきたいと思っている。（国会内での集会で）

しんぶん赤旗 2018年6月7日(木)

**安倍9条改憲NO！3000万人署名 平和だから楽しめる 宝塚ファン9条の会**

「宝塚歌劇を楽しむためにも平和を守らなくては。同じ思いをもっている人が、宝塚ファンのなかに必ずいるはず」。宝塚歌劇を愛する2人の女性が、「宝塚ファン9条の会」を立ち上げました。會澤紀子さんと角倉洋子さん。2人とも

1950

年代からの宝塚ファンです。

宝塚といえば「すみれの花」。すみれの

花をデザインしたのぼりと、「戦時中、宝塚のレビューは禁止され、大劇場は海軍に接收されて予科練の宿舎になり、宝塚の生徒らは各地の日本軍への慰問公演に動員されてい



(写真) 署名を集める宝塚ファン9条の会の人たち=東京都内



「安倍9条改憲NO憲法を生かす」全国統一署名提出集会に参加した立憲民主党・枝野幸男代表、共産党・志位和夫委員長ら＝7日午後、国会内（春名中撮影）

安倍晋三首相（自民党総裁）が提案する憲法9条改正に反対する市民グループ「安倍9条改憲NO！全国市民アクション実行委員会」が7日、国会内で集会を開き、立憲民主党の枝野幸男代表ら野党幹部に改憲反対の署名簿を手渡した。

枝野氏は「安倍首相は憲法、立憲主義を分かっているくせに変えようとする。論外だ」と断じた上で「誤った権力観の行き着くところが乱暴な国会運営、相次ぐ権力の私物化、不祥事であり、これに対する開き直りの姿勢だ」と訴えた。

集会には、枝野氏と共産党の志位和夫委員長、自由党の小沢一郎代表、社民党の照屋寛徳対委員長、衆院会派「無所属の会」の岡田克也代表、参院会派「沖縄の風」の糸数慶子代表が参加した。

主催者によると署名は1350万人分以上という。



「安倍9条改憲NO憲法を生かす」全国統一署名提出集会に立憲民主党・枝野幸男代表（中央）、共産党・志位和夫委員長（同右）ら野党各幹部が参加＝7日午後、国会内（春名中撮影）

た」と書き込んだチラシを用意しました。

宝塚ファンが劇場に向かう東京都内のある通りで初めて宣伝。3000万人署名への協力を呼びかけました。通り過ぎていく人も、のぼりに目をとめていきます。

ワンピース姿で大事な荷物を抱えた女性が話しかけてきました。「差し入れをしてから戻ってきて署名しますね」。言葉通り数分後に戻ってきて、「宝塚を見られるのは、平和だから」と署名してくれました。

「SNSでの事前告知を見てきた」と宣伝に飛び入り参加する女性も。「私は戦争を知らないけれど、自分の子どもや孫のことを考えたら」といって署名した女性もいました。

2人で署名してくれた夫婦は、「これからご覧になるんですか？」の會澤さんの言葉に「そうです」とにっこり笑って劇場に向かっていきました。

## 国民投票法改正案 足踏み 提出日程 野党一転、慎重姿勢

毎日新聞 2018年6月8日 東京朝刊

### 与党の想定からずれ込んでいる 国民投票法改正案の審議日程



### 国民投票法の改正項目

- 1 投票人名簿の縦覧制度を廃止し閲覧制度を創設
- 2 在外投票人名簿の登録期間を柔軟化
- 3 駅や商業施設などに共通投票所を設置
- 4 期日前投票の事由に「天災・悪天候」を追加。開始時刻の前倒しや終了時刻の延長も可能に
- 5 洋上投票の対象船舶を拡大。船員だけでなく実習生も対象
- 6 繰り延べ投票の告示期限を「少なくとも5日前」から「少なくとも2日前」に変更
- 7 投票所への同伴を幼児から18歳未満に拡大

自民、公明両党と立憲民主党など野党は7日、衆院憲法審査会の幹事懇談会で憲法改正の手続きを定める国民投票法改正案を巡って協議したが、国会提出の日程はまたも決まらなかった。今後の改憲論議を意識する与党が共同提案にこだわる一方、一度は応じる姿勢も見せた主要野党は、

安倍政権への追及を続ける中で「歩み寄り」と見られる事態を避ける方針に転換。20日の国会会期末を控えて足踏みが続いている。【田中裕之、立野将弘】

同法改正案に関し、自民党の中谷元・与党筆頭幹事は7日の幹事懇で「今国会中に法案を提出し、可及的速やかな成立を目指す」との申し合わせ文書を示した。今国会では提出までなのか成立させるのかをあいまいな表現とし、野党に配慮してみせたが、立憲や国民民主党は持ち帰るにとどめた。立憲の山花郁夫・野党筆頭幹事は記者団に「党内の根回しが必要で、時間がなかった」と説明した。

安倍内閣の支持率が低迷する中、改憲の機運は高まらない。今回の改正案は今の公職選挙法との手続き上のずれを解消する内容で、「せめてこれだけは今国会で」と焦る自民は、6日に国会提出▽7日の憲法審で趣旨説明▽14日に審査会採決―の日程を描いた。

ただ、自民はその後の9条改憲論議などで主要野党の協力を期待をつないでおり、現時点では協調路線を取らざるを得ない。提出日程さえ決まらない現状に「野党にもっと協力してほしい」（中谷氏）と愚痴が漏れる。

一方、野党第1党の立憲も改正案の内容には異論は少ない。しかし森友・加計学園問題などで与野党対立が深まる中、国会対策を指揮する辻元清美国対委員長が山花氏の頭越しに共同提出に反対するなど、党内の調整不足を露呈。山花氏が6日の幹事懇で慎重論を唱える場面もあった。事実上の与野党一騎打ちとなる新潟県知事選の投開票も10日に控えており、改正案の取り扱いはなお不透明だ。

産経新聞 2018.6.7 22:09 更新

### 【憲法改正】国民投票法改正案が迷走…立憲民主と国民民主が一転難色示す 与党苦悩…改正案提出は来週以降に

与党が今国会での成立を目指す憲法改正の手続きを定めた国民投票法改正案が会期末（6月20日）との兼ね合いで迷走している。立憲民主党と国民民主党も協力して6日に改正案を共同提出するはずだったが、両党が「会期内成立の見込みがなくなった」と難色を示すようになったからだ。改正案提出は来週以降に先送りされ、成立には会期延長が不可欠な情勢となり、与党幹部は苦悩を深めている。

与党は7日の衆院憲法審査会幹事懇談会で、立民と国民に共同提出を改めて呼びかけたが、両党は現時点で応じない方針を伝えた。

「本当に腑に落ちない。早くやればよかったがズルズル来て、今になって会期が足りないとか…。もっと協力していただきたい」

衆院憲法審で与党筆頭幹事を務める中谷元・元防衛相（自民）は幹事懇後、記者団の前で、両党の対応に不満をあらわにした。

改正案は、洋上投票の拡大など平成28年の公職選挙法改正の内容を反映させるものだ。共産党を除く各党は反対

しておらず、5月31日には与党と立民、国民などが今月6日に共同提出することで合意した。

ところが、立民など野党6党派の国対委員長は1日の会談で、早期の審議入りを認めないことで一致した。会期末に向け与野党攻防が先鋭化する中で、憲法改正手続きは進められないとの判断に傾いたからだ。

与党には、提出を強行すれば10日投開票の新潟県知事選に影響するとの懸念があり、立民、国民両党に対し、改めて12日の共同提出を水面下で打診している。ただ、憲法審の定例日は衆参とも週1回しかなく、審議時間などを考えると、12日に提出しても会期末の20日までの成立は難しい。

自民党幹部は「会期延長に関する具体的な方針が決まらなければ、立民などを抜いて強行的に改正案提出に踏み切るかどうか判断できない」と苦悩している。

しんぶん赤旗 2018年6月7日(木)

改憲呼び水・一里塚 国民投票法改定案を批判 穀田氏

日本共産党の穀田恵二国対委員長は6日の記者会見で、与党が「公選法に準じた改正が必要だ」と主張して改憲手続きのための国民投票法改定案を提出し、成立させようとしていることについて、「まさに憲法改定の呼び水、一里塚に他ならない」と批判しました。

その上で、同日の6野党・会派の国対委員長の協議でも、多くの出席者から「現安倍政権のもとでの危険な改憲の動きには反対だというのが野党共通の考えであり、そのようなやり方は許されない。ましてや、今日の改ざん、捏造(ねつぞう)、隠蔽(いんぺい)など民主主義の土台を壊す異常な状態をつくっているもついで、何をかいわんやだ」など批判的意見が相次いだことを明らかにしました。

### 新潟知事選、政権評価に＝自民・麻生氏

麻生太郎副総理兼財務相は7日の自民党麻生派の総会で、与野党対決の構図となっている10日投開票の新潟県知事選について「勝つ負けるは一連の流れの評価に使われる」と述べ、森友学園問題など相次ぐ不祥事や疑惑に対する政権の対応が問われるとの認識を示した。その上で「今の予想は接戦だ。力添えをお願いします」と語った。野党は森友問題をめぐる財務省の公文書改ざんなどで麻生氏の辞任を要求している。(時事通信 2018/06/07-15:40)

しんぶん赤旗 2018年6月7日(木)

### 新潟知事選 1票争う大激戦 池田氏必勝へ 野党結束 小池書記局長が訴え 再稼働反対、安倍政権に審判を

一票一票を争う大激戦・大接戦となっている新潟県知事選(10日投票)で市民と野党の共闘の池田ちかこ候補の必勝をめざし6日、日本共産党の小池晃書記局長をはじめ野党代表が応援に駆け付け、共同演説を行いました。一方、

再稼働推進の安倍政権が丸抱えする相手候補の側は期日前投票への動員や企業・団体の締め付けに加え、自民県議がスタンディングするなど必死となっています。

十日町市では歩道沿いの広場を聴衆がぎっしり埋

め、行き交う車から手を振っての声援が次々に。上越市の屋内演説では、子連れの多くの若い女性などであふれかえり、熱気いっぱいとなりました。

池田候補は、「私が知事にならない限り、柏崎刈羽(原発)は動いてしまうという覚悟でたたかっている。どうかみなさんの手で勝たせてください」と力を込め、絶大な声援と拍手が飛び交いました。

小池氏は「市民が心をあわせ野党が一つになれば絶対に勝てることを示してきたのが新潟のみなさんです。いま猛烈に追いつけています。あと一步、何としても池田ちかこさんを新潟のリーダーに押し上げよう」と気迫を込めると、聴衆は大きな歓声で応えました。

小池氏は「最大争点は柏崎刈羽原発の再稼働です。官邸言いなりにならず、再稼働を許さないリーダーを」と述べ、「相手候補は、政権のエネルギー基本計画に理解を示し、原発再稼働推進の自民党に担がれている」と批判。「子どもたちに原発のない新潟をわたす願いは、党派を超え池田さんへと広げに広げよう」と訴えました。

さらに、米作り支援、給付制奨学金、子どもの貧困解消などの願いを託せるのは池田氏だと力説。「この選挙は県政と同時に、隠ぺい、ねつ造、改ざん、セクハラのとんでもない安倍政治の流れを新潟から変える選挙です。だから自民党も与党も必死になっている」とし、「安倍政治を終わらせ、ウソのない当たり前の政治を新潟からつくっていきましょう。その願いをどうか託し、広げ、勝たせてください」と力を込めました。

国民民主・原口一博、無所属の会・安住淳の両衆院議員、自由・玉城デニー、社民・吉川元の両幹事長がともに登壇。「最後まで県民の側に立ちたい。野党一つになって最後まで頑張る」(安住氏)、「原発をとめられるのは池田さん以外にいない」(吉川氏)



(写真)「新潟のことは新潟で決める」と決意を固める池田ちかこ知事候補と集会参加者。左は小池晃書記局長、その手前は森ゆうこ参院議員＝6日、新潟県上越市

などと応援。自由・森ゆうこ参院議員がかけつけ必勝を呼びかけました。

上越では立憲民主の風間直樹参院議員、近藤昭一衆院議員が駆けつけました。

しんぶん赤旗 2018年6月7日(木)

### 新潟知事選 原発再稼働 違いくっきり 池田氏「反対」 花角氏「どちらとも言えず」

原発政策についての賛否や安倍政権への評価などをたずねた朝日新聞の新潟知事選の候補者アンケートの回答（6日付新潟県版）で、「原発ゼロの新潟」をめざす池田ちかこ野党統一候補と、自公両党が支持する花角英世候補との違いが明確になっています。

最大の争点である東京電力・柏崎刈羽原子力発電所の再稼働について、池田候補は「反対」と明確に回答。花角候補は「どちらとも言えない」と答えています。

安倍政権への評価で池田候補は、「森友学園・加計学園問題への対応」「安全保障関連法の成立」「南スーダンやイラクの日報への対応」などをあげ「評価しない」と回答。花角候補は「今回の選挙とは直接関係ないので、回答は差し控える」としています。

しんぶん赤旗 2018年6月7日(木)

### 新潟市の 萬代橋で 「原発なくせ」 民主県政の会 が宣伝



(写真)「原発のない未来を」などと呼びかける市民＝6日、新潟市中央区萬代橋

「原発のない未来を」

「女性が輝く新潟を」一。新潟市のシンボルで国の重要文化財に指定されている萬代橋（ばんだいばし）の上で6日、大勢の市民が太鼓のリズムに合わせてコールしました。

「女性のリーダーを」「原発ゼロを実現しよう」と連日奮闘する県労連や民医連、県革新懇などでつくる「民主県政の会」のスタンディング宣伝です。オレンジ色のTシャツやスカーフを身に着け、色鮮やかなのぼりを掲げて手を振ると、「華やかなオレンジ色の波」が橋の上を渡っていきます。

6日のスタンディングには、翻訳家の池田香代子氏や法政大学名誉教授の五十嵐仁氏らが駆け付け、市民とともに手を振りました。

県革新懇の栗田茂男事務局長は、新潟県知事選（10日投票）で、自民党の国会議員が30人も応援に入ったことを指摘し「市民と野党の共闘を広げていきたい。私たちは、低投票率にならないよう一生懸命声をかけて、投票率を上げていきたい」と話していました。

### 「改憲ライン」割れなら退陣＝自民・山崎氏

自民党の山崎拓元副総裁は7日のBSフジの番組で、安倍晋三首相が今秋の党総裁選で3選を果たしても、来夏の参院選で「改憲勢力」が憲法改正の国会発議に必要な3分の2の議席を割り込んだ場合、「改憲ができなくなるので、辞めるべきだということになる」との見方を示した。（時事通信 2018/06/07-22:55）

### 「麻生氏、九州男児らしく潔く辞めたらいい」山崎拓氏 朝日新聞デジタル 2018年6月7日 22時57分



山崎拓氏

山崎拓・元自民党副総裁（発言録）

（財務省の決裁文書改ざん問題について）麻生太郎財務相は政治責任を全く考えてないと思う。再発防止というのはこれからの話であって、それでは政治責任を果たすことにはならない。今まで起こったことの政治責任を果たさなきゃいけない。誰かがこの政治責任をとらないと事態の收拾にはならず、国民の不信を挽回（ばんかい）することはできない。九州男児なんだから、潔く、政治責任をとって、辞めたらいいと思う。

（閣僚給与1年分の）170万円戻すと言ってるけど、国会議員としての給料（月129万円の歳費と、賞与に当たる期末手当）があるんだから。そんなもの返上したって、およそ、責任を果たしたってことにはならないですよ。（BSフジの番組で）

産経新聞 2018.6.7 22:43 更新

### 自民・山崎元副総裁「麻生財務相は政治責任を果たせ」

自民党の山崎拓元副総裁は7日夜のBSフジ番組で、財務省の決裁文書改竄をめぐる麻生太郎副総理兼財務相の責任について「政治家がトップになっているのだから、政治責任を果たさなければいけない」と述べた。

山崎氏は、麻生氏が閣僚給与1年分（国会議員報酬への

上乗せ分170万円)の自主返納を表明したことに対しては「国会議員としての給与もあり、プラスになっている170万円を返上しても、責任を果たしたことにはならない」と指摘した。

### 安倍首相に「忬度」防ぐ責任＝自民・伊吹氏

自民党の伊吹文明元衆院議長は7日、二階派会合で、森友学園との国有地取引をめぐり、安倍晋三首相の答弁後に財務省で交渉記録の廃棄が進められた背景について、「そういう気持ちに役人をさせるような人事、官邸主導、その他の雰囲気」があったと指摘し、首相にはそれを払拭(ふっしょく)する責任があるとの見解を示した。財務省が認めていない「忬度(そんたく)」が働いた可能性に言及した形だ。

伊吹氏はまた、首相夫人の昭恵氏が学園の籠池泰典前理事長と交流したことに「道義的責任」、改ざんした決裁文書を国会に開示したことに「内閣の長としての責任」があるとした。(時事通信 2018/06/07-21:01)

### 公明・北側氏「麻生大臣は命がけで再発防止取り組んで」 朝日新聞デジタル 2018年6月7日 13時04分



北側一雄・公明党中央幹事会会長

北側一雄・公明党中央幹事会会長(発言録)

(森友学園をめぐる公文書改ざん問題で、麻生太郎財務相が1年間の閣僚給与返上を決めたことについて)麻生大臣として、ご自身のご判断であのような政治責任の取り方をされたんだろうと思いますが、ぜひ国民に見える形で、ある意味、命がけで再発防止に向けての対応、財務省の立て直しにしっかりと取り組んでもらいたい。

(具体的な再発防止策は)財務省、財務大臣に考えてもらわないといけません。国民に見える形で、麻生さんが頑張っているという姿を見せてもらいたい。命がけでやってもらいたいと思います。(記者会見で)

### 安倍内閣の退陣求める声明 高村薫さんら「七人委員会」 朝日新聞デジタル 2018年6月7日 16時14分

作家の高村薫さんや写真家の大石芳野さんら文化人や科学者ら7人でつくる「世界平和とアピール七人委員会」は6日、「安倍内閣の退陣を求める」と題する声明を発表した。「国民・国会をあげむいて国政を私物化し、外交においては世界とアジアの緊張緩和に背を向ける安倍政権を許容で

きない」として、安倍内閣の即時退陣を求めている。

委員会は1955年、ノーベル賞受賞者の湯川秀樹博士らが結成。現在は国際政治学者の武者小路公秀さんや宇宙物理学者の池内了さんらが委員を務める。内閣の即時退陣を求める声明は発足以来初めてという。

世界平和アピール七人委員会が6日に「安倍内閣の退陣を求める」の題で発表した声明全文は以下のとおり。委員は武者小路公秀、大石芳野、小沼通二、池内了、池辺晋一郎、高村薫、島藺進の各氏。

5年半にわたる安倍政権下で、日本人の道義は地に墮(お)ちた。

私たちは、国内においては国民・国会をあげむいて国政を私物化し、外交においては世界とアジアの緊張緩和になおも背を向けている安倍政権を、これ以上許容できない。

私たちは、この危機的な政治・社会状況を許してきたことへの反省を込めて、安倍内閣の即時退陣を求める。

### 「最近おかしいね、となった時にぼろ負け」自民・石破氏 朝日新聞デジタル 2018年6月7日 09時25分



講演する自民党の石破茂元幹事長＝

6日午後7時20分、埼玉県ふじみ野市、岩尾真宏撮影  
石破茂・自民党元幹事長(発言録)

石破派は個性強烈な集団で、寄らば大樹みたいなことがあまり好きではない。国会議員は、言うべきことをきちんとと言わないと、有権者に対して申し訳がないと思う。正しいことは正しい、間違っていることは間違っている、それをきちんとと言わないと自民党はよくなる。

ほかに代わる政党がありゃいいが、ない以上は自民党が自民党の中で正しいことは正しい、間違っていることは間違っていると言わなければならない。国民の気持ちと自民党が離れてしまった時が一番怖い。

我々が野党になった時は、宮沢(喜一)総理が解散総選挙をした時と、麻生(太郎)総理が解散総選挙をやった時でした。自民党は政策はそんなに間違っていなかったと思うが、「自民党のやってること最近おかしいね」「私たちの考え方と違ってきたね」となった時にぼろ負けに負ける。政策の問題ではない、立ち居振る舞いの問題だ。で、麻生さんの時に負けた、負けた。300あった議席が119ですからね、救急車でも呼んだみたい。(埼玉県ふじみ野市での講演で)

### 自民党の石破氏、加計理事長は説明を

自民党の石破茂元幹事長は7日の派閥例会で、学校法人「加計学園」の獣医学部新設問題で加計孝太郎理事長が説

明責任を果たすべきだとの考えを強調した。石破氏は「状況を打開するためにも、加計さんとしてふさわしいことをやっていただきたい。それは日本国のためであり、われわれの政権のためでもある」と語った。「証人喚問とか参考人招致と言っているわけではない」として、国会招致にはこだわらない考えを示した。(時事通信 2018/06/07-16:33)

### 今治市長「遺憾で残念」 加計学園の謝罪に

共同通信 2018/6/7 13:31

学校法人「加計学園」の獣医学部新設を巡り、愛媛県今治市の菅良二市長は7日、2015年2月に安倍晋三首相と加計孝太郎理事長が面会したとの情報は誤りだったと学園側が謝罪したことについて「大変遺憾で残念だが、学生が安心して勉強に打ち込める環境を整えるため、前を向いていく。大学のこれからの取り組みをしっかりと見守りたい」と述べた。7日に開かれた市議会で発言した。

学園の渡辺良人事務局長が、誤った情報を愛媛県と今治市に伝えたとして、5月31日に県庁と市役所を訪れ、「多大な迷惑を掛け、誠に申し訳ない」と謝罪したが、知事、市長とも出張で不在だった。

### 加計学園が実質的「ゼロ回答」 参院予算委の質問に

朝日新聞デジタル 2018年6月8日 00時53分

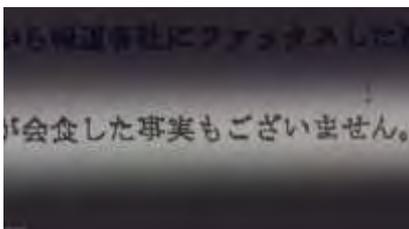
学校法人「加計学園」の獣医学部新設問題で、同学園は7日、加計孝太郎理事長と安倍晋三首相の面会を否定した経緯などについての回答文書を参院予算委員会に出した。新たな事実関係や内容はなく、実質的な「ゼロ回答」だった。

首相と理事長の面会は、愛媛県が先月21日、求めに応じて参院予算委に提出した文書で発覚。その後、学園側が「実際にはなかった面会を引き合いに出した」と発表するため、同委は同29日、否定の理由や経緯、理事長の指示の有無などを学園に尋ねていた。

回答文書で、学園側は「速やかに事実関係を公表すべきとの考えに至り、報道各社にファクス（で発表）した」と説明。理事長の指示の有無などについては答えなかった。面会に関する物証についても「すでに関係書類を破棄している可能性もあるが、確認中」とした。

### ”理事長と首相が会食した事実ない” 加計学園が参院に文書提出

NHK6月7日 17時41分



加計学園の獣医学部新設をめぐる、学園側は参議院予算委員会に対し、愛媛県の内部文書に記載のある3年前の2月に安倍総理大臣と加計理事長が会食した事実はなく、愛媛県などに誤った情報を与えたことを深くお詫びするなどとした文書を提出しました。

加計学園の獣医学部新設をめぐる、学園側は、愛媛県が国会に提出した内部文書に記載のある平成27年2月25日の安倍総理大臣と加計理事長の面会を否定しています。

これを受けて、参議院予算委員会は先月末、加計学園に対し、指摘された日に、面会だけでなく、会食もなかったのかどうかや、面会がなかったことを示す資料があれば提出するよう要請していました。

これに対し、学園側から7日付けで文書による回答が届き、この中では、「平成27年2月25日に加計理事長と安倍総理大臣が会食した事実はない」と否定したうえで、「3年前の事案であり、すでに関係書類を破棄している可能性もあるが、現在、提出できる資料がないか確認中だ」としています。

そして、「実際にはなかった安倍総理大臣との面会や会食を引き合いに出し、愛媛県と今治市に誤った情報を与えてしまったことを深くお詫び申し上げる」としています。

文書の提出を受けて、参議院予算委員会は8日、理事懇談会で対応を協議することにしています。

### 自民派閥、総裁選へ活動活発 議員票の行方注視

2018/6/7 23:15 情報元日本経済新聞 電子版記事保存

自民党各派が7日、定例の総会を開いた。自民党の政権復帰から約5年半、これまでになく派閥間の夜の会合が目立ってきた。

安倍晋三首相（党総裁）は5日夜、行きつけの都内のフランス料理店に党内第3派閥・竹下派の幹部を招いた。竹下亘総務会長の派閥会長就任など、同派の新体制発足が目だ。

首相は「新潟県知事選は頑張らないといけません」と話した。出席者によると総裁選に関する話はなかった。総裁選はまだ先だ。現時点でこうした場で生々しい話をするのは考えにくい。だが会うだけで臆測が生まれ、政治的な意味がささやかれる。

5日夜、首相との会食と同じ頃には、別の竹下派幹部と麻生派の幹部が都内の中国料理店で顔をあわせた。竹下氏は総裁選で誰を支持するか明言せず、石破茂元幹事長や岸田文雄政調会長に期待する発言も繰り返す。各派閥とも竹下派の動向に強い関心を抱く。

竹下氏は7日の派閥総会で「日朝首脳会談もアタマに入れ、今後の国際情勢の流れを見つめていかなければならない」と述べた。

総裁選出馬に意欲を示す石破氏は7日の派閥総会で「財務省の調査結果が出たが、なぜこんなことが起きたのか解

明しなければならぬ」と訴えた。文書改ざん問題だ。だが注目を集めたのはその後の発言だ。「竹下総務会長の言葉を借りれば『ストーンと落ちない』。そういう人はいっぱいいるだろう」。党内第6派閥の石破派は20人。こちらにも竹下派に秋波を送る。

麻生太郎副総理・財務相が率いる麻生派や、二階俊博幹事長の二階派、首相の出身派閥の細田派は首相の総裁3選に前向きだ。

9月の総裁選は国会議員票と地方票が同数になり、決選投票に地方票が反映される。地方票の重要性は高い。ただ地方票が国会議員の動向に合わせて動くのではとの見方もあり、派閥同士の連携を探る動きが出ている。

岸田氏は7日、自派の会合で「今国会は重要法案が山積している。限られた日数で成立に向けて努力しなければならない」と述べるにとどめた。ポスト安倍に名前が挙がる岸田氏だが、総裁選に関する発言は少ない。それでも7日、派閥の人数を1人増やした。

党内には派閥に所属しない無派閥議員が党全体の2割にあたる70人強いる。その筆頭格が小泉進次郎筆頭副幹事長だ。政権への批判も多い小泉氏が総裁選で誰を支持するかは党内の焦点だ。

政権に復帰した2012年衆院選以降に初当選した自民党国会議員は全体の約4割に上る。当選回数が少ないこうした議員にとっては、今年9月に総裁選があれば、初めての経験になる。

かつての派閥領袖の力は非常に大きかったが、いまはそうではない。派閥が人事や資金で力を持つわけではなく、一致結束して政局に臨むという体制でもない。各派閥の幹部は若手らの動きにも神経をとがらせる。

### 参院定数増の公職選挙法改正案 終盤国会の焦点に

NHK2018年6月7日 5時06分

参議院選挙の1票の格差を是正し、合区となった県を救済するため、自民党は、参議院の定数を6増やすなどとする公職選挙法の改正案を今の国会で成立させたい考えです。野党側は「自民党の党利党略だ」などと反対していて、改正案の取り扱いが終盤国会の焦点の1つになる見通しです。自民党が6日了承した公職選挙法の改正案では、議員1人当たりの有権者が最も多い埼玉選挙区の定数を2増やすとしていて、改正案が成立すれば、来年の参議院選挙で改選される議席が現在の3から4に1増えます。

これによって前回2年前の選挙で、最大で3.08倍あった1票の格差は、自民党が最高裁判所の違憲判決を回避するために目安としていた3倍を下回り、最大で2.985倍に縮小するとしています。

また、比例代表の定数を4増やしたうえで、あらかじめ政党が決めた順位に従って当選者が決まる特定枠を設けることができるようにするとしています。

この特定枠を活用して、自民党は、合区された鳥取と島根、徳島と高知の4県のうち、選挙区に候補者を擁立できない県からも、確実に議員を出せるようにしたい考えです。改正案どおり実現すれば、参議院の定数は、来年の参議院選挙と4年後の選挙で3ずつ、合わせて6増えて、最終的には選挙区が148、比例代表が100の248になります。

自民党は来年の参議院選挙までに、制度を周知する期間も必要だとして、今の国会で改正案を成立させたい考えで、各党に協力を求める方針です。

これに対し、野党側は「自民党の党利党略であり、定数を増やすことは理解が得られない」などと反対しています。そして、「民主主義の根幹である選挙制度の改正を、数の力で押し切るの認められない」とけん制していて、改正案の取り扱いが終盤国会の焦点の1つになる見通しです。

### 辺野古、8月中旬にも土砂投入＝政府、近く県に通知―普天間移設



米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古移設で、政府は8月中旬にも埋め立て海域への土砂投入に着手する方針を固めた。政府関係者が7日明らかにした。近く県側に通知する予定で、移設阻止を掲げる翁長雄志知事の対応が焦点となる。

防衛省沖縄防衛局は昨年4月に護岸の建設工事に着手、同11月からは南西側で新たな護岸の造成を続けている。今回、土砂を投入するのは辺野古崎に近い海域で、7月には周囲の護岸が出来上がる見通し。土砂が投入されれば原状回復がさらに困難となり、移設工事は重大な節目を迎える。（時事通信 2018/06/07-18:45）

### 辺野古土砂投入、8月中旬に延期 普天間移設工事で政府共同通信 2018/6/7 12:23



記者会見する菅官房長官＝7日午前、首相官邸

政府は、沖縄県名護市辺野古への米軍普天間飛行場（宜

野湾市)の移設工事を巡り、辺野古沖での土砂投入を8月中旬に延期する方針を固めた。当初7月の予定だったが、環境保全対策に伴い、護岸の造成工事が遅れた。近く、着手日を県へ通知する。複数の政府関係者が7日、明らかにした。

土砂を投入するのは埋め立て区域南側の「K4」「N3」「N5」と呼ばれる三つの護岸で囲まれる区域。7月中に囲い込みが完了する見通し。

政府は4月、護岸周辺に生息する一部の希少サンゴを巡り、他の場所へ移さずに生息現場で保護する方針に転換した。これに伴い、予定が約1カ月ずれ込むこととなった。

### 辺野古移設、8月にも土砂投入へ 防衛局、近く県に通知

朝日新聞デジタル 2018年6月7日 11時53分



護岸工事が

進められる辺野古周辺＝2018年5月30日午後0時28分、沖縄県名護市、朝日新聞社機から、堀英治撮影



土砂

投入海域

米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古への移設計画で、国は8月中旬にも埋め立て予定海域への土砂投入を始める方向で調整を始めた。沖縄防衛局が近く、県に対し、工期や工事内容を通知する。一方、翁長雄志（おながたけし）知事は、前知事による埋め立て承認を撤回すると明言しており、いつ表明するかが焦点となる。

県赤土等流出防止条例は、国が県内で埋め立てを含めた1千平方メートル以上の工事をする場合、県への通知が必要と定めている。防衛局によると、県と5月29日から通知に向けた事前協議をしており、来週にも通知する意向だ。

県環境保全課によると、通知されれば、45日以内に内容を審査する。必要があれば工事内容を協議できるが、工事自体を止めることはできない。

防衛局は当初、7月に土砂投入を始める予定だった。だが、予定海域付近に生息するヒメサンゴについて、移植を県に申請したが許可されなかったため、水質汚濁対策を強化したり、石材の投入量を減らしたりする対策を取り、移植せずに工事を進めることにした。この手続きのため、8月中旬にずれ込んだという。

昨年4月に始まった護岸工事は着々と進んでおり、米軍キャンプ・シュワブの南側では、7月には護岸によって囲われる海域ができる。防衛局はこの海域から土砂投入を始める。土砂が投入されれば、原状回復するのは難しくなる。

これに対し、辺野古への移設に強く反対している翁長知事は、埋め立て承認を撤回すると明言している。撤回は重大な法律違反などの理由が必要で、県は環境保全策が不十分なことなどを中心に検討している。

実際の撤回には、事前に表明し、国からの聴聞期間として1カ月程度が必要とされる。翁長知事が撤回に踏み切れれば、工事はいったん止まるが、国はその効力を一時的に失わせる執行停止を裁判所に申し立てる方針。国側の言い分が認められれば、数週間で工事が再開する可能性がある。国は同時に、撤回取り消しを求める訴訟も起こす見通しだ。

### 在日米軍再編 辺野古の埋め立て 8月にも土砂投入 防衛省

毎日新聞 2018年6月8日 東京朝刊



埋め立て予定区域の護岸工事が進む辺野古の沿岸部＝沖縄県名護市で2018年4月19日、本社機「希望」から徳野仁子撮影

防衛省は、米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の同県名護市辺野古への移設計画で、周辺海域の一部で行う埋め立て工事の期間や作業内容を週明けにも県に通知する。県赤土等流出防止条例に基づき、県の審査を経て、8月中旬にも土砂を投入したい考えだ。

防衛省は昨年4月、辺野古の埋め立て予定区域を護岸で囲む工事を開始した。7月にも米軍キャンプ・シュワブの南側の一部区域で囲い込みが終わり、埋め立て準備が整う。

県赤土等流出防止条例は国が埋め立て工事を行う場合は県への通知が必要と定めている。防衛省は5月29日に通知書の原案を県に提出して形式審査を受けており、週明けにも工事の開始時期などを正式に通知する。県は45日以内に内容を審査して、必要に応じて工事内容を協議できるが、工事を止める権限はない。

当初、防衛省は7月にも土砂投入を始める予定だった。今秋の知事選や9月9日投開票の名護市議選への影響を抑えるため、一定の時間が必要と考えていた。しかし、予定区域周辺の希少なサンゴの保護など環境対策に時間がかかり、土砂投入は早くても8月中旬となる見通しとなった。移設阻止を掲げる翁長雄志知事は、埋め立て承認を撤回することを検討している。

撤回に踏み切った場合、工事は一定期間止まるが、政府は法的な対抗手段を講じる構えで、工事は数週間で再開する可能性がある。政府が撤回取り消しを求め再び、政府と県の法廷闘争に発展する可能性もある。【秋山信一、遠藤孝康】

## 辺野古移設 8月中旬に土砂投入へ 来週にも沖縄県に通知

NHK2018年6月7日 18時48分



沖縄のアメリカ軍普天間基地の名護市辺野古への移設計画で、現在進められている護岸工事について、沖縄防衛局が埋め立て予定地の一部を囲ったうえで、ことし8月中旬に土砂を投入する方針を固めたことが、防衛省関係者への取材でわかりました。来週にも工事の着手日などが沖縄県に通知される見通しです。

アメリカ軍普天間基地の名護市辺野古への移設工事で、沖縄防衛局は去年4月に埋め立て予定地の護岸工事に着手し、現在、合わせて7本の護岸の工事を進めています。防衛省関係者によりますと、防衛局は、早ければ来月上旬にも、護岸をつないで埋め立て予定地の一部を囲ったうえで、濁った水が流れ出ないように護岸の内側にシートを設置するなどして、8月中旬に土砂を投入する方針を固めました。

今回、土砂を投入する海域は、辺野古崎周辺のおよそ7ヘクタールで、防衛局は、県の条例に基づいて土砂を投入する工事の着手日や事業内容などを記した文書を、来週にも県に通知する見通しです。

防衛局は当初、土砂の投入時期を7月と想定していましたが、埋め立て予定地の近くで見つかった希少なサンゴへの影響を考慮して工事のペースを落としたことから、予定が1か月ずれ込むことになりました。

移設計画をめぐっては、阻止を掲げる沖縄県の翁長知事が前の知事が行った埋め立て承認を「撤回する」と明言している、土砂の投入が迫る中、知事の判断に注目が集まっています。

## 「カジノ」採決で攻防＝与野党、新潟知事選にらむ



カジノ法案の慎重審議を求めて記者会見する立憲民主党の阿部知子氏（中央）ら野党議員＝7日午後、国会内

自民、公明両党は7日の衆院内閣委員会理事懇談会で、カジノを中核とする統合型リゾート（IR）実施法案について、8日に質疑を行った上で採決することを提案した。立憲民主党など主要野党は反対した。与党側は同日採決の構えを崩さず、10日投開票の新潟県知事選をにらんで駆け引きを繰り返した。

理事懇で与党側は、8日に1時間45分の質疑を実施して採決することを主張。野党側は「審議は不十分」として地方公聴会などの開催を求め、8日は質疑のみの合意にとどまった。

与党側が採決に踏み切れば、主要野党は山際大志郎委員長（自民）解任決議案を提出するなどして抵抗する方針。新潟県知事選を控え、与党には公明党を中心に「事を荒立てない方がいい」との意見があり、採決を投開票後の13日に先送りする案も出ている。

主要野党の同委理事らは共同で記者会見し、「国民多数が反対の声を上げているのに強行しようとしている」と与党を批判。IRの経済効果と負の影響などを試算し直すよう要求した。

一方、「働き方改革」関連法案を審議している参院厚生労働委員会は7日、参考人質疑を12日、地方公聴会を13日にそれぞれ行うと決めた。与党は20日までの会期内の成立を目指している。（時事通信 2018/06/07-18:51）

カジノ、審議大詰め 依存・刑法との整合性、乏しい議論 朝日新聞デジタル 大久保貴裕、中崎太郎 2018年6月7日



**立法目的**  
国際競争力の高い魅力ある滞在型観光を実現

野党の指摘	政府の説明
カジノに頼らなくても観光客数は伸びている 自由玉城デニー氏	我が国を観光先進国に引き上げる原動力だ 安倍晋三首相

**違法性**  
カジノを禁止する刑法の賭博罪を適用しない

民間事業者による私利私欲を目的としたカジノ開設が、なぜ許容されるのか 眞壁福川鉄也氏	「公共性」などの観点を具体化し、刑法との整合性は確保された 石井啓一国土交通相
---	--

**依存症対策**  
「7日間3回、28日間10回」の入場制限など

カジノに「金・上・日」いたら多すぎる。最高の規制とは言えず、健全性はない 立憲 阿部知子氏	厳格な入場規制や、広告・勧誘規制など、重層的かつ多段階的な措置を講じた 首相
--	---

カジノ実施法案をめぐる

国会での主な論点

カジノを含む統合型リゾート（IR）実施法案の衆院審議が大詰めを迎えている。今国会中の成立をめざす与党は8日の内閣委員会で採決に踏み切る構えだが、野党は反発。カジノを成長戦略とすることの是非や賭博を禁じる刑法との整合性など、重要な論点の議論は尽くされていない。

立憲民主党など野党5党と衆院会派「無所属の会」の国会対策委員長は6日、国会内でカジノ実施法案の対応を協議した。前日に自民党の森山裕国対委員長が記者会見で8日に採決する意向を表明。これに反対することで一致した。共産党の穀田恵二国対委員長は記者団に「ちょこちょこやる話ではない」と述べ、審議が不十分だと訴えた。

6日の衆院内閣委終了後に開かれた理事会では、野党側がさらに審議を続けるよう要求。野党筆頭理事の阿部知子氏（立憲）は記者団に「経済効果の試算もマイナス面の試算もない」と指摘し、採決を急ぐ与党を牽制（けんせい）した。

与党が8日の委員会採決を探るのは、今国会での成立を確実にする狙いだ。ただ、採決を強行すれば野党が激しく抵抗することは必至で、与党内には10日投開票の新潟県知事選への影響を懸念する声もある。

カジノを含むIRの目的について、政府は日本を訪れる外国人旅行者を呼び込む観光資源になると説明。2020年の東京五輪・パラリンピック後の成長戦略の柱に位置づける。安倍晋三首相は1日の衆院内閣委で「観光先進国という新たな国づくりのために全力で日本型IRを実現していきたい」と強調した。

6日の衆院内閣委。立憲の篠原豪氏は利用者の7～9割

が日本人になるとの民間や自治体の推計を示し、「主たる顧客のターゲットは近隣になるのでは」とただした。これに対し、石井啓一国土交通相は「国内外を問わず、多くの来訪者を引きつける魅力ある施設の整備を考えている」とし、正面から答えなかった。

日本政府観光局（JNTO）の統計では、訪日外国人旅行者は東日本大震災のあった11年の622万人から6年連続で増え、昨年は2869万人と4・6倍になった。審議では「（訪日外国人旅行者は）日本ならではの文化や芸術に価値を感じている」（無所属の会の本村賢太郎氏）として、カジノより自然や文化を生かした観光振興を図るべきだという指摘が相次ぐ。

そもそもカジノは刑法の賭博罪で禁じられている。野党はその整合性についても追及を強める。

政府側は「公益性」「公的な管理監督」など賭博を合法化する要件を定めた法務省見解を踏まえ、刑法との整合性はとれていると反論。収益の一部を国庫や自治体に納付する仕組みを「公益性」の根拠とする。

ただ、法案では戦後初めて「民設民営」による賭博を解禁する。民間事業者が利益を求めれば公益性に矛盾しないか、課題は残る。

また、ギャンブル依存症の経験者は推計で約320万人いる。カジノができることで、依存症患者が増えるとの不安も出ている。

法案では対策として、入場回数を「7日間で3回、28日間で10回」に制限し、「6千円」の入場料を設定している。政府側は「重層的かつ多段階的な取り組みを制度的に整備し、万全が尽くされている」と主張。首相は「世界最高水準の規制」と胸を張る。

一方、先月31日の参考人質疑では、静岡大の鳥畑与一教授（国際金融論）が「年間120回の入場を認めるもの」となっており、カジノ漬けを認めるものだ」と批判。専門家の間には、入場料が依存症の抑止効果になるとの科学的根拠はないとの見方もある。（大久保貴裕、中崎太郎）

国民・泉氏、カジノ法案「賛成できぬ」＝希望は自主投票

国民民主党の泉健太国対委員長は7日の記者会見で、カジノを中核とする統合型リゾート（IR）実施法案について「地域経済に必ずしもプラスと言えず、賛成できない」と表明した。参院選の選挙区と比例代表それぞれで定数を増やす自民党の選挙制度改革案に関しても「賛成できない。自民党の党内事情だけを考えた案だ」と批判した。

一方、希望の党の松沢成文代表は会見で、カジノ法案について「自主投票とする」と説明。同党の衆院議員2人は反対し、参院議員3人は賛成する方向という。参院選制度改革の自民案は「自分たちの仲間を当選させるための改悪だ」と改めて批判した。（時事通信 2018/06/07-18:54）

## IR法案 採決日程、きょう再協議

毎日新聞 2018年6月8日 東京朝刊

衆院内閣委員会の7日の理事懇談会で与党はカジノを含む統合型リゾート（IR）実施法案を8日に採決することを提案した。しかし、野党側は「審議時間が十分ではない」と反発し、8日に再協議することとなった。

審議は8日も1時間45分間行われ、それも含め審議時間は計18時間10分。野党筆頭理事の阿部知子氏（立憲）は「18時間10分では短時間だ」と批判した。

10日には新潟県知事選が控えており、与党内には8日に採決を強行した場合の影響を懸念する声が出ている。【青木純】

## IR法案の採決踏み切るか 8日に最終判断へ

NHK6月8日 4時11分



カジノを含むIR＝統合型リゾート施設の整備法案をめぐり、与党側は新潟県知事選挙を控え、強引な国会運営は避けるべきだという意見も根強いことから、野党側の出方も見極めながら、8日に衆議院の委員会で採決に踏み切るかどうか判断する方針です。

カジノを含むIR整備法案をめぐり、7日の衆議院内閣委員会の理事懇談会で、与党側は8日に委員会で質疑を行ったうえで、採決したいと提案したのに対し、野党側は「拙速な採決は認められない」と反対して折り合わず、改めて協議することになりました。

野党側は国民の理解が得られていないとして、十分な審議が必要だという姿勢を崩しておらず、採決を阻止するため、内閣委員長の解任決議案を提出する構えも見せています。これに対し、与党側は国会の会期末まで2週間を切っていることを踏まえ、速やかに委員会で採決し、衆議院を通過させたい考えです。

ただ、与党内からは与野党対決の構図となっている新潟県知事選挙の投票を10日に控え、強引な国会運営は避けるべきだという意見も根強いことから、野党側の出方も見極めながら、8日に委員会で採決に踏み切るかどうか、最終的に判断する方針です。

## 日米、非核化まで制裁解除せず＝大統領、北に拉致提起－首相、日朝会談実現に意欲

【ワシントン時事】安倍晋三首相は7日午後（日本時間

8日未明）、日米首脳会談後の共同記者会見で北朝鮮の非核化に関し、「トランプ米大統領は北朝鮮が行動するまで制裁を解除しないとやっている。日米は完全に一致している」と述べた。

首相は会見で「北朝鮮に国連安保理決議の履行を求めていく方針に変わりはない」と指摘。12日に予定されている米朝首脳会談について「日米は常に共にある。米朝首脳会談の成功を強く期待している」と語った。

首相は日本人拉致問題に関し、「トランプ氏は（米朝会談で）拉致問題を提起することを約束した」と語った。

その上で、日朝首脳会談について「拉致問題の早期解決のため、北朝鮮と直接向き合い話し合う決意だ」と強調。金正恩朝鮮労働党委員長との首脳会談実現を目指す考えを示した。（時事通信 2018/06/08-04:36）

## 日米首脳、対北朝鮮で緊密連携＝安倍首相、貿易制限に懸念伝達へ



トランプ米大統領（右）と握手する安倍晋三首相＝7日、ワシントン（AFP時事）

【ワシントン時事】安倍晋三首相は7日午後（日本時間8日未明）、トランプ米大統領とホワイトハウスで会談した。12日に予定される史上初の米朝首脳会談を前に、北朝鮮の完全な非核化に向けて日米が緊密に連携していくことを確認。首相は日本人拉致問題の早期解決のため米朝会談での提起を改めて要請する。通商問題も議論される見通しで、首相は米国の保護主義的な貿易制限の動きに懸念を伝える意向だ。

首相は会談の冒頭、「米朝会談が成功し、核・ミサイル問題、拉致問題が前進するようトランプ氏と緊密に連携していきたい」と述べた。トランプ氏は「貿易とかなり時間をかけて北朝鮮の話をしたい」と語った。

首相とトランプ氏の会談は通算7度目で、4月に米南部フロリダ州で行って以来。通訳のみを同席させる1対1の会談に続き、河野太郎外相らも加わる昼食会形式の協議を行う。終了後、両首脳は共同記者会見で会談結果を説明する。（時事通信 2018/06/08-01:50）

## 北朝鮮非核化へ緊密連携 首相、トランプ氏と会談

共同通信 2018/6/8 01:17



安倍晋三首相、トランプ米大統領（ロイター＝共同）

【ワシントン共同】安倍晋三首相は7日昼（日本時間8日未明）、トランプ米大統領とワシントンのホワイトハウスで会談した。シンガポールで12日に開かれる米朝首脳会談を控え、北朝鮮の完全非核化に向けた対処方針をすり合わせ、緊密連携を最終確認。米朝会談で日本人拉致問題を議題にするよう再要請する。先進7カ国（G7）内で対立が深まる米輸入制限による貿易摩擦も議論になりそうだ。

両首脳は会談後、共同記者会見に臨む。トランプ氏は北朝鮮に対し「最大限の圧力」との言葉を当面封印する考えを示すなど、融和的姿勢も示している。

### 私と金正恩氏で解決を...首相、日朝会談へ意欲

読売新聞 2018年06月08日 05時49分

【ワシントン＝池田慶太】安倍首相は7日昼（日本時間8日未明）、ワシントンでトランプ米大統領と会談した。会談後の共同記者会見で、首相は「日本人拉致問題の早期解決のため、北朝鮮と直接向き合う決意だ」と述べ、日朝首脳会談の実現に意欲を示した。

首相は「拉致問題の解決は安倍内閣の最重要課題だ」と強調した上で、「それに資するような日朝の協議を行いたい。最終的には私と金正恩委員長の間で解決をしなければならぬ」と決意している」と語った。

また、「日朝平壤宣言に基づいて不幸な過去を清算し、国交を正常化し、経済協力を行う用意がある」と表明。その前提となる核・ミサイル問題と拉致問題の包括的な解決を北朝鮮に求めた。12日に開かれる米朝首脳会談に関しては、「トランプ氏に拉致問題を提起することを約束していただいた」と語った。

### 日米首脳会談 安倍首相、拉致提起要請へ 「米朝」へ念押し

毎日新聞 2018年6月8日 東京朝刊



安倍晋三首相をホワイトハウスで出迎えるトランプ大統領＝ロイター

【ワシントン小山由宇、高本耕太】安倍晋三首相は7日昼（日本時間8日未明）、トランプ米大統領とワシントンのホワイトハウスで会談した。北朝鮮の非核化の実現に向け緊密に連携することや、北朝鮮が「具体的な行動」を起こすまで制裁を維持する方針を確認したいと考えた。会談の開始前、トランプ氏はホワイトハウスの玄関で安倍首相を出迎え、握手した。

会談後、両首脳はそろって記者会見に臨む。米朝首脳会談を12日に控え、トランプ氏は「最大限の圧力」という言葉を使わず、北朝鮮への融和姿勢を示している。首相も米朝会談を成功させるため圧力を強調することは控える考えだ。一方で、非核化の約束だけでは、経済制裁の解除や経済援助は行わない方針で一致し、事実上は圧力路線が維持されていることを示したいと考えた。首相は、米朝首脳会談で拉致問題を提起するよう改めて要請。日本を射程に収める短・中距離の弾道ミサイルの廃棄についても要求するよう念を押す。

トランプ氏は7日午前（日本時間7日深夜）、自らのツイッターで「友達の安倍首相と会うのが楽しみだ。北朝鮮と貿易について議論する」と書き込み、通商問題も議題とする考えを示した。トランプ政権は鉄鋼・アルミニウムの輸入制限に加え、輸入自動車への関税引き上げを検討している。首相はこうした保護主義的な政策は受け入れられないという立場だが、トランプ氏は中間選挙を前に「米国第一」の姿勢を鮮明にしており、議論は平行線をたどる可能性が高い。

首脳会談に先立ち、河野太郎外相は6日午後（日本時間7日午前）、米國務省でポンペオ國務長官と会談した。ポンペオ氏は米朝会談の準備状況について説明。米朝会談後に速やかに会うことも確認した。日米韓の外相は米朝会談後、韓国で会談することを検討している。河野氏は「北朝鮮の完全な非核化までは、国際社会が一致して経済制裁を履行する方針に変わりはない」と強調した。また、ワシントン入りしている谷内正太郎国家安全保障局長も6日午後、ボルトン米大統領補佐官と会談した。

### トランプ氏、対北朝鮮制裁「現時点で解除できず」 日米首脳会談

日経新聞 2018/6/8 2:01

【ワシントン＝永沢毅】訪米中の安倍晋三首相は7日昼（日本時間8日未明）、トランプ大統領とホワイトハウスで会談した。トランプ氏は会談の冒頭で、12日の米朝首脳会談に向けて「準備はできている。会談は実りあるものになるだろう」と表明。北朝鮮は「非核化しなければいけない。北朝鮮への制裁は（現時点で）解除できない」と語った。



ホワイトハウスで会談する安倍首相(左)とトランプ米大統領(7日、ワシントン) = AP

トランプ氏はシンガポールでの調整が順調に進んでいるとの認識も示した。首相との会談では、自動車などを含む貿易と北朝鮮がテーマになると指摘し「日米関係はかつてなく良好だ」と強調した。

一方、首相は「米朝首脳会談が成功して核、ミサイル、拉致問題が前進するよう緊密に連携したい」と強調。「歴史的な米朝首脳会談が、北東アジアの平和と安定を歴史的に向上させる機会となることを期待する」と表明した。日米同盟に関しては「いまほど同盟の絆が強いときはない」と訴えた。

#### 安倍首相 拉致問題解決へ日朝首脳会談開催に意欲 NHK6月8日 5時09分



史上初の米朝首脳会談を前にワシントンを訪れている安倍総理大臣は、トランプ大統領と会談したあと共同記者会見に臨み、米朝首脳会談について、「日本だけでなく国際社会全体が、北東アジアの平和と安定に向けた扉が開くことを強く期待している」と述べました。また、拉致問題について、「最終的には私とキム・ジョンウン(金正恩)朝鮮労働党委員長の間で解決しなければならないと決意している」と述べ、日朝首脳会談の開催に意欲を示しました。

来週12日にシンガポールで開かれる米朝首脳会談を前にワシントンを訪れている安倍総理大臣は、日本時間の8日午前1時すぎからトランプ大統領と日米首脳会談を行ったあと、共同記者会見に臨みました。

この中で、安倍総理大臣は北朝鮮問題への対応について、「日米は常にとにもある。累次の安保理決議の完全な履行を求めていくというこれまでの方針に全く変更はない。トランプ大統領は『われわれの制裁は非常に強力だ。北朝鮮が行動するまで制裁を解除しない』と述べている。日本の立場も全く同じで、日米は完全に一致している」と述べました。

そのうえで、米朝首脳会談について「拉致、核、ミサイル

の諸懸案を包括的に解決し、北東アジアに真の平和が実現することをわが国は強く願っている。日本だけでなく、国際社会全体が米朝首脳会談によって、北東アジアの平和と安定に向けた扉が開くことを強く期待している」と述べました。

また、安倍総理大臣は拉致問題について、「トランプ大統領は世界の中で最も理解していただいている指導者だ。首脳会談で日本の考え方を時間をかけて話し、トランプ大統領にも十分理解して頂き、米朝首脳会談で提起することを約束していただいた」と述べました。

そのうえで、「拉致問題の解決は安倍内閣の最重要課題だ。最終的には私とキム・ジョンウン朝鮮労働党委員長の間で解決しなければならないと決意している」と述べ、日朝首脳会談の開催に意欲を示しました。

さらに、安倍総理大臣は「日朝首脳会談を行う以上は北朝鮮の核、ミサイル問題、そして何より重要な拉致問題の解決につながるものが極めて重要だ」と述べました。

そして「北朝鮮が正しい道を歩むのであれば、日朝ピョンヤン宣言に基づき、不幸な過去を清算し、国交を正常化し、経済協力を行う用意がある」と述べました。

#### 「朝鮮国連軍」撤退なら日本は… 横田の後方司令部、撤収の影響論点に

2018/6/7 23:00 情報元日本経済新聞 電子版

トランプ米大統領が12日に予定する米朝首脳会談での朝鮮戦争終結に言及したことで、米軍を中心とする朝鮮国連軍の扱いが隠れた論点になる。日本の米軍横田基地(東京都)には朝鮮国連軍の後方司令部があり、平和協定を結べば撤退することになる。朝鮮国連軍の撤退は日本の安全保障にも影響する。

朝鮮国連軍は1950年6月の朝鮮戦争勃発に伴い、安全保障理事会決議に基づいて組織された。現在、司令部はソウルに置かれ、司令官は在韓米軍ブルックス司令官が兼務する。参加国はオーストラリア、カナダ、韓国、英国など18カ国。再び交戦状態になった場合は各国が戦力を派遣する。

ただ、実際に部隊を常駐させておらず、防衛省幹部は「今は実態はほとんどない」と語る。もともと朝鮮国連軍は米軍が主体だ。休戦協定を結んだ後も韓国に残った在韓米軍が実質的な朝鮮国連軍になっている。もし国連軍としての撤退が決まっても、休戦協定後に結んだ米韓相互防衛条約に基づき在韓米軍としては駐留を続ける。

朝鮮国連軍は「国連軍」を冠した唯一の事例だが、国連憲章で想定する正規の国連軍とは微妙に異なる。

国連憲章第7章は安保理が経済制裁などでは不十分と判断した場合、集団安全保障の一環で軍事行動をとることができることを定める。特別協定に基づき国連加盟国が提供する兵力で組織し、常任理事国の代表者らで組織する軍事参謀

委員会が指揮する。だが冷戦下の米ソ対立もあり、これまでこうした正規の国連軍が組織されたことはない。

朝鮮国連軍の派遣は、当時のソ連が安保理を欠席するなか米国の主導で決まった。実質的にも米国が指揮していた。

派遣時の司令部は東京にあった。休戦協定締結後の1957年にソウルに移転し、日本に後方司令部が残った。当初は米軍キャンプ座間（神奈川県）に所在していたが、横田基地にある在日米軍司令部との調整が増えてきたため、2007年に同基地に移転した。現在は豪空軍大佐のウィリアムズ司令官を含め4人が常駐。朝鮮半島有事の際には韓国に兵力を送る支援をする。

在日米軍の権利を定める日米地位協定と同じように、朝鮮国連軍地位協定もある。協定に基づき在日米軍のキャンプ座間のほか、横須賀基地（神奈川県）や普天間基地（沖縄県）など7カ所の使用を認めている。家族らに免税などの権利も与えている。

朝鮮国連軍の枠組みが生かされている事例はいまもある。たとえば、海上で積み荷を移し替え北朝鮮に石油などを密輸する「瀬取り」の監視だ。4月末に始めたオーストラリアとカナダによる航空機での監視活動は、朝鮮国連軍地位協定に基づき米軍嘉手納基地（沖縄県）を利用した。外務省関係者は「国連の旗の下に連携しているという象徴的な意味がある」と話す。

仮に朝鮮戦争の終結が宣言されれば、どこかの段階で朝鮮国連軍は撤退することになる。地位協定は、後方司令部について朝鮮国連軍撤退後、90日以内に撤退すると定める。だが朝鮮国連軍が撤退する条件などは明確でなく、外務省によると「国際社会で議論する必要がある」という。

日本政府内には朝鮮国連軍が撤退しても「大きな影響はない」との見方が多いが、米国以外の軍の艦船や航空機は在日米軍の基地を使いにくくなる。多国間の連携に影響が出る可能性がある。

### 「赤旗」電子版、7月から＝共産

共産党の志位和夫委員長は7日の記者会見で、党勢拡大策の一環として、機関紙「しんぶん赤旗」の電子版配信を7月2日に開始すると発表した。「スマートフォン、タブレットで読みたい方、紙では読めない事情がある方に赤旗が届く」と述べ、党支持層以外にも幅広く浸透させたいとの考えを示した。

同紙の読者は1970年代には300万人余りいたが、減少傾向にあり、2017年1月現在で約113万人。電子版の購読料は紙媒体と同じ月額3497円に設定した。（時事通信 2018/06/07-16:44）

### 共産機関紙「赤旗」が電子版 7月2日開始

日経新聞 2018/6/7 18:00

共産党の志位和夫委員長は7日の記者会見で、7月2日

から党機関紙「赤旗」の電子版を始めると発表した。スマートフォンやタブレット端末を使い、日刊紙の全ページや各地の地方版を紙面イメージで読める。過去1年間の紙面を検索できる。月額3497円で、紙との併読での割引は見送った。ホームページでの無料記事の掲載は続ける。

志位氏は「基本は紙だ。それに加え、電子版を実行することでより多くの読者に届けたい」と述べた。

産経新聞 2018.6.7 15:21 更新

### 共産党機関紙「赤旗」が7月2日に電子版開設

共産党の志位和夫委員長は7日の記者会見で、党機関紙「しんぶん赤旗」の電子版を7月2日に開設すると発表した。購読料は月額3497円で、地方版を含む全ページの閲覧と過去1年分の記事検索ができる。

志位氏は「市民と野党の共闘を発展させる立場で奮闘する中でネットで応援してくれる動きが広がった。そういう方々の後押しを受けて実現した」と語った。

産経新聞 2018.6.7 15:19 更新

### 共産党が11日に4中総 「党勢拡大」を議題に

共産党の志位和夫委員長は7日の記者会見で、今月11日に第4回中央委員会総会（4中総）を開催することを明らかにした。志位氏は「党勢の拡大が大事な課題になってきていると判断した。政治問題全般に対する立場を明らかにするというよりも、党勢拡大に絞ったものだ」と説明した。

### 「被爆者の声届けたい」＝ノーベル賞候補登録で一高校生平和大使



ノルウェー訪問の様子を報告する高校生平和大使の船井木奈美さん（右）＝7日午後、東京都千代田区の参議院議員会館

核兵器の廃絶を求めて署名活動を行ってきた「高校生平和大使」がノーベル平和賞の候補に登録され、平和大使の高校生らが7日、東京都内でこれまでの活動の報告会を開き、「被爆者の声を届けて平和の世界を広げていけたら」などと語った。

広島県福山市の高校3年船井木奈美さん（17）は登録前の3月にノルウェーのノーベル委員会事務局を訪問した際の様子を報告。「活動に改めて誇りを持たた。ノーベル賞受賞がゴールではなく、地道に核兵器廃絶を訴えていき

い」と話した。(時事通信 2018/06/07-18:32)

## Topics 法政大学の学徒出陣調査 当事者の貴重な証言集 研究の深化に貢献

毎日新聞 2018年6月7日 東京夕刊



法政大がOBからの聞き取りをまとめた『学徒出陣証言集』＝東京都千代田区で2018年5月22日、栗原俊雄撮影

法政大学が、第二次世界大戦下に学徒出陣した人など45人に聞き取りをし、『学徒出陣証言集』を刊行した。出征中はもちろん、戦時下の学生生活についても貴重な証言が残されている。近年一部の大学で進んでいる学徒出陣研究の深化に貢献しそうだ。

同大学が2012年度から6年間進めてきた「法政大学と出陣学徒」プロジェクトの事業報告書の下巻で、2冊に分かれる。同大学の戦時下の動向や出陣状況、出陣経験者へのアンケートや戦没者名簿などを収めた上巻は昨年3月に刊行された。

聞き取りは同大学を卒業し学徒兵となった42人と関係者1人、在学中に勤労働員された2人。陸軍の航空特攻隊員は出撃4日前に敗戦▽乗船した輸送船が雷撃されるも生還▽1945年5月、米軍制空下の沖縄爆撃から九死に一生の帰還――など、死と直面させられた体験がある。学徒兵に淡い恋心を抱いた女性の証言も。また戦時下でも観劇や食べ歩き、女性との交流など、青春を楽しんでいた体験を語る人もいる。当時の若者たちの日常が浮かんでくる。

プロジェクトに関わった、同大学大学史委員会委員長の根崎光男教授(日本近世史)は戦時下の体験を「現在の言葉、今の思いで語っている。客観化、相対化するの難しい」と話す。確かに出陣経験者が戦後の長い時間の中で得た歴史観や知識がフィルターとなり、戦時下の記憶や思いが最初のそれと変わっている可能性がある。それでも「最初の思いをまず記録に残そう、と。法政は戦時下の証言が少ないこともあります」と語る。

法政大学に限らず、学生を送り出した大学側は戦後批判を浴びた。ただ今回の聞き取りでは「戦争に巻き込まれたという思いはありますが、大学への批判はあまりありません」。当事者による、「大学の戦争責任」観を知る上で興味深い。

調査時、対象者の年齢は88～95歳。今後、学徒出陣でこれだけ多くの当事者から聞き取りをするのは極めて難

しい。大学史が専門で調査に加わった古俣達郎さん(36)によれば「最初は手がかりがなかった」が、卒業生名簿をもとにアンケートを送ったことから大規模な聞き取りが可能になった。動画も30人ほど録画したという。

聞き取り調査を担当した同大学の中に、戦時下研究の専門家はいなかった。しかも講義や研究など本務を抱えながらの調査。企画展やシンポジウムも行ったため、負担は大きかった。一方、調査で得たものを社会に広く伝える上でも大きな成果を残した。非売品。問い合わせは同大学史センター(03・3264・6501)。今後は来年10月開館予定のミュージアムなどで活用してゆくという。【栗原俊雄】

## 平和のガラス、輝き再び さいたまの工房修復 広島の聖堂へ

東京新聞 2018年6月7日 夕刊

修復したステンドグラスの点検作業＝さいたま市西区のバロックで



国内有数のステンドグラス工房バロック(さいたま市西区)で進められていた国の重要文化財・世界平和記念聖堂(広島市)のステンドグラスの修復作業が完了した。原爆犠牲者を慰霊し、平和を祈る聖堂に色鮮やかな光が再び差し込む。(牧野新)

「文化財のステンドグラスの修復は例が少ない。大規模な作業で一切、気を抜けなかった」とバロック代表の臼井定一さん(70)。

米国で技術を学び、二十代の一九七五年、バロックを設立。学校などの公共施設や個人宅向けに年間百件超のステンドグラスを制作し、国内随一の実績を誇る。二〇一三年の「あいちトリエンナーレ」では北野武さんの作品を原面にしたステンドグラスを披露。今回の修復も繊細な技と豊富な経験を買われた。

聖堂のステンドグラスは、大小さまざまな色ガラス数片～数百片を組み合わせて作った八百八十八枚。世界平和を願い、ドイツやオーストリアなどから贈られ、一九六二年に設置された。二〇一六年から行っている聖堂の耐震補強工事の一環で、ステンドグラスも修復の対象に。五十年以上風雨にさらされ、割れたり、塗装がはげたりし、修復の必要があったのは三百二十八枚に上った。

修復に求められたのは、文化財としての歴史的価値を残すため、材料の取り換えを極力減らすこと。色ガラス同士を合わせる鉛線はごく薄く、さびた部分が多かった。さびをナイフで丁寧に削り、鉛線を傷つけないよう慎重にハンダ付けをした。新しいガラスにはわざと汚れを付け、全体と調和させる工夫をした。

三月下旬、臼井さんは修復したステンドグラスを工房に並べ、設置当時の写真と見比べて仕上がりを確認した。文化財の修復を監督する関係者からは「手間を掛けてなるべく古い材料を残してある。努力の結果だ」と納得の声が上がった。今月下旬から聖堂に取り付ける作業に入る。

臼井さんは「ステンドグラスの神秘的な魅力を日本で広めようと、技術を磨いてきた。悩みながらも試行錯誤してやり切ることができた。聖堂のステンドグラスが今後も人類に世界平和を訴え続ける存在であってほしい」と穏やかに話した。

バロックは十七日、修復したステンドグラスを工房で一般に公開。臼井さんが修復について説明する。時間は午前十時～午後四時半、入場無料。問い合わせはバロック＝電048(778)8071＝へ。

原爆犠牲者を慰霊する世界平和記念聖堂＝広島市で（世界平和記念聖堂提供）



<世界平和記念聖堂> 1945年の原爆投下で全焼したキリスト教会跡地に、原爆犠牲者の慰霊と世界平和の実現を願い、54年に建設された。20世紀を代表する建築家・村野藤吾の設計。戦後建築として初の国指定重要文化財に指定された。老朽化に伴い、2016年から建設会社が耐震・補修工事を受注し、公益財団法人文化財建造物保存技術協会が工事の設計と技術指導をしている。

**袴田事件、11日に高裁が再審判断** DNA鑑定の評価は  
日経新聞 2018/6/7 17:45

死刑確定後 33年余りを経て静岡地裁の再審開始決定で

釈放された袴田巖さん(82)の再審請求で、東京高裁が11日、再審を認めるかどうかの決定を出す。地裁が再審開始の根拠としたDNA型鑑定の有効性のほか、新たに開示された取り調べ録音テープの評価などが焦点となる。

静岡地裁は2014年3月、犯人が着ていたとされる衣類に付いた血液のDNAが袴田さんとは一致しないとする筑波大の本田克也教授の鑑定結果を基に再審を決定。警察が証拠を捏造(ねつぞう)したとほぼ断定し、「拘置を続けることは正義に反する」と異例の釈放を認めた。

高裁での即時抗告審で、検察側は本田教授の鑑定について「試薬によってDNA検出が困難になった」と疑問視。この鑑定を検証した大阪医大の鈴木広一教授は有効性を否定する報告書をまとめた。これに対し、弁護側は「本田教授の手法を再現しておらず検証は無効」と反論した。

また、検察側は新たに約46時間の取り調べ録音テープを開示し、「犯人しか知り得ない事実を明かした」として自白の有効性を訴えた。弁護側は「虚偽自白を迫った」と主張している。

死刑囚が再審開始決定と同時に釈放された前例はなく、高裁の判断によっては袴田さんの処遇も焦点となる。弁護側は「高齢で持病もある。万が一にも身柄拘束などあってはならない」と強調。刑事訴訟法は身柄の収容を検察官の判断に委ねており、検察側は「心身の状況を調べ、適切に対応する」としている。

袴田さんは釈放後、浜松市の姉、秀子さん宅で暮らす。11日は自ら東京高裁で決定を受け取る予定だ。弁護団の西嶋勝彦団長は「(地裁決定から)4年もの時間が空費され、ざんきの念に堪えない。袴田さんに真の自由を与える決定を期待したい」と話している。

事件は1966年6月30日に発生。静岡県清水市(現静岡市)のみそ製造会社専務宅が全焼し、一家4人の他殺体が見つかった。従業員の袴田さんが強盗殺人容疑などで逮捕されて自白したが、公判で無罪を主張。静岡地裁は68年に死刑を言い渡し、80年に最高裁で確定した。

産経新聞 2018.6.7 20:43 更新

「関わにゃいかんのだね」 拘禁症の影響なお「ローマ」と遠出も 袴田事件、11日に高裁で再審可否決定



日課の散歩をする袴田

巖さん＝静岡県浜松市(加藤園子撮影)

昭和41年に静岡県で一家4人が殺害された強盗殺人事

件で死刑確定後、静岡地裁の再審開始決定を受け釈放された袴田巖さん（82）の即時抗告審で、東京高裁（大島隆明裁判長）は11日、再審開始を認めるかどうかの決定を出す。釈放から4年以上がたち、浜松市で暮らす袴田さんは散歩を日課にするなど健康状態は良いが、拘禁症の影響は現在も強く残っている。

視線をほとんど動かさず、一步一步を踏みしめる。袴田さんはJR浜松駅周辺を毎日2回、各2～4時間かけて散歩する。歩きながら何度か、ピースサインや「OK」サインを指でつくり、空に向けている。

「世界がうまくいくようにしている。歩かにならん」。3月、散歩の理由を袴田さんに尋ねると、こう答えた。支援者によると「浜松を守るため」と話したこともあるという。「事件自体ないんだね。袴田巖を強くするための困難を書いただけ」と袴田さん。裁判について「闘わにやいかんのだね。儀式で行われているんだから」と話した。

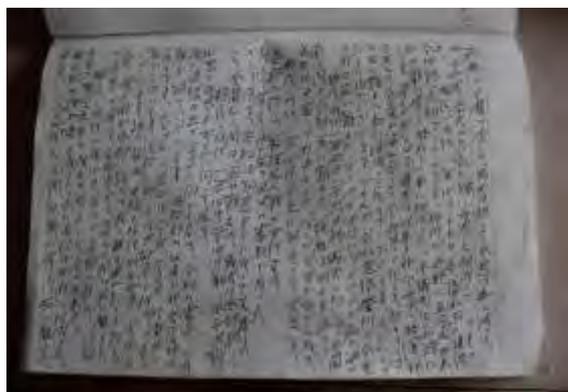
同居する姉の秀子さん（85）によると、釈放直後は無表情だったが、今はにやりと笑ったり、リラックスしてあくびしたりすることもあるという。「黴菌（ばいきん）だ」と言いながら、触ったところを拭いて回る癖もなくなった。

「ローマ行く」という言葉は「遠出をしたい」という意思表示だという。これまで浜松市を離れようとしなかったが、今年に入り、支援者らに会いに京都府や三重県を訪問。

1月には、静岡地裁の死刑判決（昭和43年）で陪席裁判官を務めた熊本典道氏が入院する福岡市内の病院を訪れ、約50年ぶりに再会した。

袴田さんが56年に東京拘置所から出した手紙には「私の内にひそむ長期拘留からくるいらいらしたものが、いつか大きな不幸を招く、恐ろしいものとなるのではないか」と書かれていた。その後、幻覚の内容を記すようになり、釈放までの約3年半は秀子さんや弁護団の面会を拒否した。現在、袴田さんは日記を付けているが、文章は支離滅裂だ。

袴田さんを支援する超党派の議員連盟の集会で秀子さんは3月、「巖はまだ精神的にはおかしくて、相当つらい思いをしたっていうのがひしひしとわかってきました」と早期の再審開始を求めた。袴田さんが希望すれば、6月11日は、姉弟そろって高裁に決定文を受け取りに行くつもりだ。



前の写真

へ 次の写真へ 記事に戻る

袴田巖さんの最近の日記。「菌人間は死に難えた」「浜松に於いては大都界に相成って来てございます」などの記載がある